

志賀原子力発電所 1号機

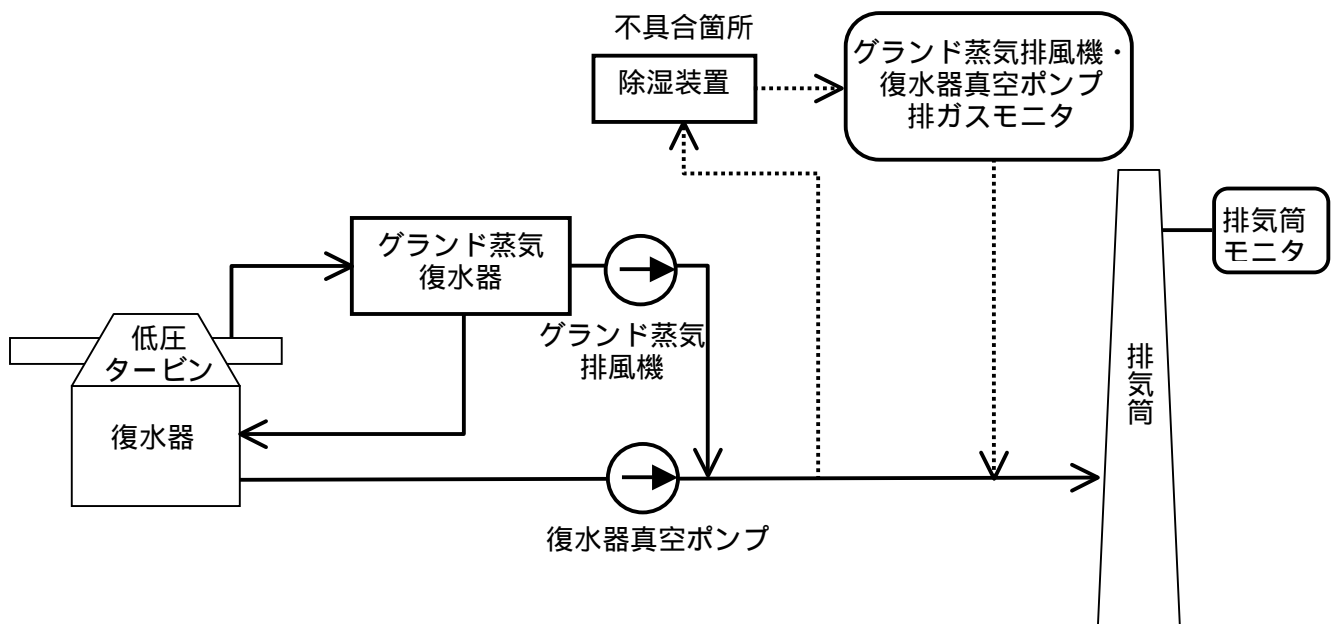
グランド蒸気排風機・復水器真空ポンプ 排ガスモニタ除湿装置の不具合について

志賀原子力発電所 1号機は、定格熱出力一定運転中のところ、平成 17 年 5 月 26 日 20 時 35 分、グランド蒸気排風機・復水器真空ポンプ排ガスモニタ除湿装置^{*1}において「除湿器温度低」の警報が発生したため、点検を実施したところ、当該除湿装置の温度スイッチが故障していることが判明しました。

当該スイッチは、5 月 28 日に仮設のスイッチと交換し復旧しました。今後、仮設のスイッチを新品に交換します。

故障した温度スイッチを仮設のスイッチに交換するまでの間、一時的に当該モニタが使用できなくなりましたが、外部へ放出する排ガス中の放射能監視は、別途設置している排気筒モニタにて連続監視しており、本事象はこの監視機能に影響を与えるものではありません。

なお、外部への放射能による影響はありません。



- * 1 グランド蒸気排風機・復水器真空ポンプ排ガスモニタ除湿装置：
グランド蒸気復水器^{*2}及び復水器真空ポンプ^{*3}の排ガスの放射能測定を行うにあたり、排ガス中の湿分を除去するための装置。
- * 2 グランド蒸気復水器：
蒸気タービンの軸封部のシールに使用したグランド蒸気（タービンの蒸気が軸の隙間から漏れ出ないようにするための蒸気）を回収し、水に戻すための設備。水は再利用され、非凝縮性の空気（排ガス）はグランド蒸気排風機にて排気筒に導かれる。なお、グランド蒸気は放射性物質を含まない蒸気を使用している。
- * 3 復水器真空ポンプ：
原子炉起動時に復水器の真空を保持するため、復水器内の空気を排出するためのポンプ。排出した空気（排ガス）は、排気筒に導かれる。